

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 ホルマリン固定パラフィン包埋組織を用いた真菌症の分子生物学的検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 病理診断 科 職位・氏名 助教・定本聡太

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は ホルマリン固定パラフィン包埋組織を用いた真菌症の分子生物学的な診断手法の有用性を検討する ことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、迅速かつ効率的な原因真菌の同定手法の確立につながり、従来の培養の手法と組み合わせることで、正確な深在性真菌症の診断、原因真菌に対する適切な抗真菌薬の選択などのより効果的な治療 につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

試料: 検査や手術で採取した組織、病理解剖にて採取された組織の残余試料

情報: 性別、年齢、基礎疾患、BMI、血液検査(血算・一般生化学)、培養検査の結果

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 酒井謙

【試料・情報の利用を開始する予定日】

2026年1月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2000年1月1日～2025年12月31日までに東邦大学医療センター 大森 病院において、検査・手術を受けた方や、病理解剖を受けた方などで病理診断にて真菌症の診断をされた方

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析 をします。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院 研究代表者: 定本聡太 役職: 助教

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院 病理診断科 定本聡太

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 病理診断科 定本聡太

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年3月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、本研究への利用行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森 病院 病理診断 科

職位・氏名 助教・定本聡太

電話 03-3762-4151 内線 3451